

平成 23 年度事業報告書

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人
こどもプロジェクト

1. 事業の成果

3 月 11 日の東日本大震災後、平成 23 年 4 月より東京都指定の大型避難所であった東京ビッグサイト、旧グランドプリンスホテル赤坂に学習支援活動で入り、6 月末の閉鎖までは毎日支援を行った。夏休みに大学生ボランティアによる夏期講習を企画したことをきっかけにその後も支援が続き、月 2 回の学習支援と 1 回のレクリエーション、アメリカンスクール高校生による土曜日の English Playground 、保護者向け情報サロン、などを定期的に開催、また広く自主避難者の支援を呼びかけるネットワークシンポジウムを 2 回開催してメディアでも取り上げられた。震災直後の支援活動中はよく見えていなかった被災者の現状が、これらの継続的な活動の中で明らかになり、課題もはっきりしてきている。東京に避難してきている約 1 万人のうち 70% 以上が福島からの避難者で母子避難も多く、大型避難所から集合住宅に移った方も多いが、個人で避難されている方、借り上げ住宅の方などは情報が行き届かず、特に未就学児の家庭は孤立が予想されている。原発事故の放射線の影響の先行きが見えない中、経済的不安のみならず P T S D など心のケアも今後必要とされ、長期的で包括的な支援体制の構築が急務と考えられる。平成 24 年度は、前年の活動ネットワークをさらに活かして、政策提言等を行い、復興への足掛かりとしていきたい。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
情報通信ネットワーク構築事業	こどもプロジェクト HP, メールマガジン	平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月	東京都内	3 名	子育て支援者、当事者 10,000 名	157
講演会事業	福島からの母子支援ネットワークシンポジウム	平成 23 年 12 月、24 年 3 月 計 2 回	東京都内	30 名	N P O 、メディア、当事者 100 名	24
子どもの居場所作り・奉仕体験事業	福島自主避難 こども学習支援、レクリエーション、サロン	平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月まで	東京都内	30 名	当事者約 40 人	4,174
ホームページなどの運営	こどもプロジェクト HP にて子育て支援情報を提供	平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月	インターネット上	3 名	利用者・一般 5,000 名	120

(2) 営利活動に係る事業 なし